

希望 愛 信仰
存ん 路を の者は 歩み

山形学院だより

第5号

2023. 11. 7

発行人・佐藤圭一



山形学院高等学校

秋晴れのもと “体育祭”

秋晴れの10月13日(金)、あかねヶ丘陸上競技場にて「体育祭」が行われました。天候に左右される体育祭のため心配されましたが、快晴となりスポーツの秋を満喫し生徒の皆さんの笑顔を見ることができました。今年度は制限のない体育祭となりました。保護者の皆様にも綱引き等に参加していただきました。クラスマッチ形式・科対抗形式で行われ、団結力とチームワークで頑張りました。クラス対抗は優勝・2年3組、準優勝・2年5組、3位・2年4組、科対抗は優勝・2年普通科、準優勝・3年調理科、3位・2年情報科でした。「楽しかった～」との声を多く聞くことができました。



〈学院のひとコマ①〉

1学年で芋煮会を実施

10月4日(水) 小雨のち曇りのち晴れ。馬見ヶ崎プール“ジャバ”前の河川敷にて、1学年行事が行われました。「クラスの交流とつながり、行事に向けて団結する機会とする」という目的のもと、学年で企画したものです。各クラスとも班ごとに協力し合いながら、楽しんで1日を送ることができ、いい思い出ができたようです。美味しい芋煮を作り、「美味しかった～」と皆が笑顔になりました。



2年ぶりに「演劇教室」が行われました

10月6日(金)の午前、「やまぎん県民ホール」にて、第48回山形高校演劇教室が行われ「ミュージカル 北斎マンガ」(わらび座)を鑑賞しました。北斎の絵にかける情熱や生き方がミュージカル仕立てにテンポ良く描かれていました。コロナ禍で昨年は中止となりましたが、今年はこれまで通り行うことができました。実際に演劇をみる機会は少ないので迫力ある演技に魅了されました。



放送部が東北大会出場決める！

11月2日(木)に県高校放送コンテスト新人大会が遊学館で行われ、「ラジオキャンペーン部門」では「真に怖いのは…」が第6位に入賞し、「アナウンス部門」では佐藤優奈さん(2年)が選ばれ、2部門で東北大会出場となりました。「真に怖いのは…」は“心霊現象を調査しに行った2人組。突然鳴り響いた音の正体とは…!?”東北大会は2月に、岩手県盛岡市で行われます。

東北大会・県高校新人大会・地区高校新人大会 (入賞・結果)

- ・特別国民体育大会〔鹿児島県：10/15〕
 - ◇ 陸上部 ⇒ 走高跳 工藤 翼(3年) 17位 予選敗退
- ・東北新人大会〔福島県：10/13~15〕
 - ◇ 陸上部 ⇒ 八種競技 6位 奥山正隆(2年)、2000mSC 19位 飯田(2年)
走高跳 10位 横山(1年)、加藤(1年)出場
- ・県高校駅伝競技大会・女子〔長井市：10/21〕
 - ◇ 陸上部 ⇒ 第5位 **東北大会出場** (長澤・佐藤・宮澤・伊藤・飯田)
- ・県新人大会〔10/14~16、10/28~29、11/4~5〕
 - ◇ ソフトボール部 ⇒ **第3位**
 - ◇ サッカー部 ⇒ 2回戦敗退
 - ◇ 男子卓球部 ⇒ 個人シングルス 3回戦敗退
 - ◇ 女子卓球部 ⇒ 学校対抗 **第3位**
 - ◇ 男子バドミントン部 ⇒ 学校対抗 1回戦敗退
 - ◇ 女子バドミントン部 ⇒ 学校対抗 **第3位** / 個人ダブルス ベスト8 (大石・佐藤)
 - ◇ ポウリング ⇒ 個人戦 **第3位**
- ・地区新人大会〔11/4~5〕
 - ◇ 男子バスケットボール部 ⇒ 県大会出場
 - ◇ 女子バスケットボール部 ⇒ **第3位**
 - ◇ 男子バレーボール部 ⇒ 県大会出場
 - ◇ 女子バレーボール部 ⇒ 県大会出場

女子卓球部 東北大会出場！



第47回 山形県高校総合文化祭・置賜大会

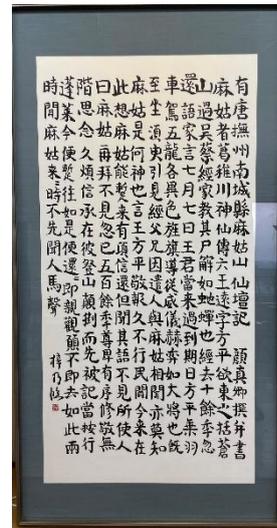


努力賞「イノチ」：松田莉々



花材「ドラセナ・雪柳・葉蘭・ガーベラ・カラコエ・アンズリウム」

県高校総合文化祭・置賜大会が10月13日(金)~15日(日)に伝国の杜・置賜文化ホールで行われ日頃研鑽を積んでいる文化活動の優れた成果を発表しました。テーマは『吾妻峰と 城下に集う 文化の結晶』本校からは華道部・書道部・美術部・茶道部が出場しました。茶道部は茶会を開き、華道部は「伝統をつなぐ」をテーマに生け込みました。美術部は、松田莉々さん(3年)が作品「イノチ」で努力賞、書道部は、中島梓乃さん(3年)、大沼愛果さん(3年)が入選しました。



顔真卿「小字麻姑山仙壇記」 歐陽詢「九成宮醴泉銘」

入選：中島梓乃

入選：大沼愛果

[〈メニュー〉](#)

『学校給食を高畠中とコラボ』

2学年は「総合的な探究の時間」に「山形の地域食材を用いて、新商品を開発販売しましょう！」を学習テーマに昨年より取り組んできました。今回は1組(特進コース)。高畠中の皆さんと「地産地消・アレルギーフリーの学校給食」を共同開発してきました。今回持参したのはデザート。豆乳を使うことによって、アレルギーを取り除き、学院特製「紅花りんごジャムソース」で味を調えました。10月11日(水)に、中学校へ出向いて、一緒に給食を食べてきました。

- (主食)
秘伝豆としらすの混ぜご飯
- (主菜)
秋風ただよう鮭のグリル&
野菜ソースがけ
- (汁物)
内陸風いも煮
- (デザート)
豆乳プリン ~紅花りんごジャムソースがけ~



[なつかしい給食]